

2023年11月24日
北海道茅部郡森町

「森林を活用した脱炭素社会の実現」に関する連携協定の締結について ～ENEOS株式会社・日本生命と共同で森林由来J-クレジット^{※1}を創出します～

北海道森町（町長：岡嶋 康輔、以下「森町」）は、ENEOS株式会社（社長：齊藤 猛、以下「ENEOS」）、日本生命保険相互会社（社長：清水 博、以下「日本生命」）と森林を活用した脱炭素社会の実現に向けた連携協定（以下「本協定」）を締結しましたのでお知らせいたします。

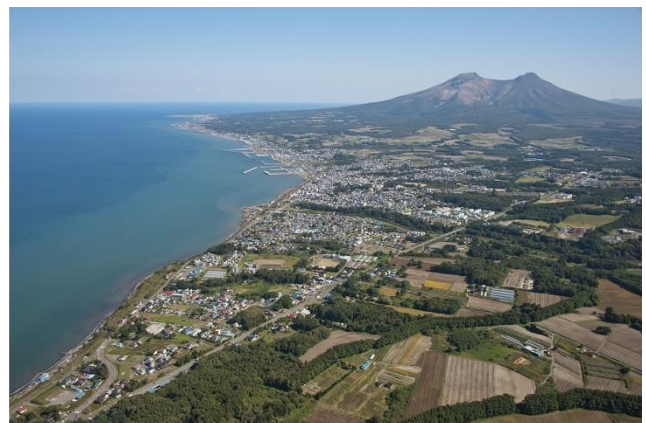
本協定においては、森町が保有する豊富な自然資源を利用した森林由来のJ-クレジットを創出・活用します。ENEOSおよび日本生命は、創出されたクレジットを購入し、両社の事業活動におけるCO₂排出量をオフセットします。

森町は、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。地球温暖化を防ぐために森林づくりに取り組み、環境保全と経済的な需要の両立を目指し、日本生命およびENEOSと連携しつつ、クレジット売却益を森林整備事業等に充て、森林の持つCO₂吸収能力のさらなる活性化を図ります。

今後も、3者共同で、健全な森林の育成を通じて森林の持つ多面的な機能の維持・増進に積極的に取り組んでいくとともに、業種の垣根を越えて、森林の循環利用による脱炭素・循環型社会の形成に貢献してまいります。



左：日本生命 執行役員 中島 啓
中央：北海道森町 町長 岡嶋 康輔
右：ENEOS 常務執行役員 須永 耕太郎



北海道森町 対象森林を含む全景写真

※1 J-クレジットとは、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の温室効果ガスの排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂等の吸収量を「クレジット」として国が認証

する制度。本リリースでは、適切な森林管理によるクレジットを、森林由来のJ-クレジットと称する。

<プロジェクトの概要（申請予定）>

1. 対象森林	町有林（約4,300ha）
2. 認証対象期間	16年間
3. 森林区分	天然生林、育成林
4. CO2吸収量	約0.5万トン/年規模

<日本生命の概要>

1. 名称	日本生命保険相互会社
2. 主な事業内容	生命保険業
3. 設立年月	1889年7月
4. 所在地	大阪府大阪市中央区
5. 代表者	代表取締役社長 社長執行役員 清水 博

<ENEOSの概要>

1. 名称	ENEOS株式会社
2. 主な事業内容	<ul style="list-style-type: none">● 石油製品（ガソリン・灯油・潤滑油等）の精製および販売● ガスの輸入および販売● 石油化学製品等の製造および販売● 電気・水素の供給
3. 設立年月	1888年5月
4. 所在地	東京都千代田区大手町一丁目1番2号
5. 代表者	代表取締役社長 齊藤 猛

<本件に関するお問い合わせ先>

報道機関の方	北海道森町農林課 参事 佐藤 司 電話：01374-7-1086
--------	-------------------------------------